

【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院の回復期リハビリテーション病棟に入院した患者さまの試料・情報を用いた
医学系研究に対するご協力をお願いについて

項 目	内 容
1. 研究課題名	仕様の異なる3種類の生体電気インピーダンス分析機器による体組成分析結果の比較（後ろ向き研究）
2. 研究の対象者	2025年3月に当院の回復期リハビリテーション病棟に入院された患者さま
3. 研究期間	実施承認後 ～ 2026年2月28日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 栄養管理室 研究責任者：栄養管理室 小倉舞衣 共同研究者：関西電力病院 栄養管理室 茂山翔太、真壁昇 関西電力病院 リハビリテーション部 恵飛須俊彦、平野博久、坂田ゆき 関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター/疾患栄養治療センター桑田仁司 共同研究機関：久留米大学 室谷健太 資料・情報提供機関：関西電力病院 栄養管理室
5. 本研究の意義・目的	2024年の診療報酬改定により入院される患者さまに対して入退院時に筋量の評価をともなう栄養評価を行うことが必須となり、当院でも入院されるすべての患者さまに管理医療機器として承認された体組成分析機を用いて筋量の評価を行っています。体組成分析は機器により測定時間や精度が異なることが考えられますが、仕様の異なる機器を比較検証した報告はほとんどありません。本研究では、仕様の異なる3種類の体組成分析機器による体組成分析結果の相違点を明らかにすることを目的としています。
6. 研究の方法	2025年3月に当院の回復期リハビリテーション病棟に入院し、入院中に測定時間や周波数域など仕様の異なる体組成機器を用いて体組成分析を行った患者さまを対象とし、体組成分析結果の相違点を後方視的に調査します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、身長、体重、BMI、体組成(筋量、除脂肪量、体脂肪量、骨格筋指数、位相角、基礎代謝量、細胞外水分比)の情報を電子カルテより収集します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は外部と遮断された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは同じく電子カルテ端末上のパスワード管理されたフォルダ内に研究公表後5年間保管し、保管期間を終えるとデータを完全に消去した後に複数名にて確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 栄養管理室 真壁 昇
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 栄養管理室 小倉舞衣 電話：06-6458-5821（代表）